

沖縄販売実習に 行ってきました!

2018年7月11日(水)~15日(日)
沖縄県立中部農林高校



参加者

- 農業科1年 小林未来 (一本松中出身)
- 農業科2年 上原竜斗 (城辺中出身)
- 普通科3年 赤松 藍 (城辺中出身)
- 普通科3年 藤田菜央 (城辺中出身)
- 普通科3年 保田祥汰 (一本松中出身)

7月11日(水)~7月15日(日)、沖縄県の県立中部農林高校に地域振興研究部の生徒5名が販売実習に行ってきました。昨年に引き続き2回目の実施です。

研修は、中部農林高校園芸科学科2年生の生徒さんたちとの交流会から始まりました。コサージュの作り方を教えていただいたり、お互いに学校紹介を行ったり、それぞれの方言を話したりしました。

販売研修では、中部農林高校で月に一回開催されている校内販売市「中農市」に参加して、グローバルGAP認証を取得した南宇和高校の愛南ゴールドで作ったジュースやマーマレードをPR販売しました。

商品は今年も全種類とも完売し、沖縄の多くの方々に愛南ゴールド、南宇和高校という名を広めることができました。中部農林高校の生徒の皆さんは、優しく丁寧にいろいろなことを教えてくださいました。また、お客様へのおもてなしがとても上手で、参考になりました。

販売実習以外では、勝山シークワサー、廃校を利用した「あいあいファーム」、フルーツワイン製造の「うちなーファーム」などの施設を見学し、新商品開発のヒントを得ることができました。今後、愛南町内でも提案していきたいと思っています。

それいけ 愛南ぎょレンジャー



~ 美しきものたち ~



南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

制作：南宇和高校美術部 中道 柚季さん

編集後記

今号の特集では、ごみ収集の現場取材させていただきました。雨の日も風の日も日々行われるごみの収集。作業は手早く正確に、そして効率的に行われています。

ごみは分別などのルールを守らず出してしまうと、作業する人の手間がかかるだけでなく、集積所の近所の方や地区の役員さんにも迷惑が掛かってしまいます。

あとひと手間、皆さんのご協力をお願いします。

ショウガの取材で上大道の榎本さんに話を伺いました。ショウガと言えば高知県内で盛んに生産されており、生産量が多く知名度もあり、取り引きされる際の単価も高いようです。

今回紙面で紹介した榎本雄介さんの父、和久さんは、「町内で生産者が増えて、量を確保することで産地としての強みを出していきたい」と力強く話されていました。今後の展開に期待したい商品です。

愛南町の世帯数と人口 平成30年9月1日現在

世帯数	10,390世帯 (-21世帯)	男	10,192人 (-15人)
人口	21,618人 (-40人)	女	11,426人 (-25人)

※ () 内は前月比

※ () 内は前月比

● 10年前 同月の人口 26,392人

● 愛南町の高齢化率 42.0%

編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>